

# ジュニアオリンピックカップ受賞は男子土井、女子知花

## 2007オール・キッズトライアスロン大会IN国営昭和記念公園

### 今年度ジュニア選手権優勝の土井が中学生の部、3年男子で優勝

9月16日(日)、東京・立川の国営昭和記念公園で2007オール・キッズトライアスロン大会が開催された。天候は晴れて日差しが強く、日中は30度を超す暑さであったが、小学校1年生から中学校3年生までの男女併せて424名が参加し、404名が完走した。

競技距離は小学生低学年の部(スイム0.1km、バイク5km、ラン1km)、小学生高学年の部(スイム0.15km、バイク10km、ラン2km)、中学生の部(スイム0.2km、バイク15km、3km)で分けられ、スタートはそれぞれ学年、男女ごとに時間差で行われた。

レース中の選手たちは皆、真剣そのもの。未来のトライアスロン界を担うキッズ・ジュニアたちは、フィニッシュに向かって走り抜けた。

中学生の部では、大人顔負けのレースが展開された。午前11時ちょうどにスタートした中学生3年男子では、スイム終了時には4位だった土井正英(三好町立北中学校)がバイク、ランで追いついて優勝。また中学生3年女子では、昨年の中学生2年女子で4位と悔しい思いをした知花果林(京都市立加茂川中学校)が昨年の覇者、福田慶(私立日本大学豊山女子中学校)を破って優勝し、成長ぶりを見せつけた。

この結果、土井、知花の両選手がJOCジュニアオリンピックカップを受賞。土井は今年度の日本ジュニア選手権長良川大会、ジュニアA(中学生の部)男子でも優勝し、知花は同大会ジュニアA女子で2位の成績を収めている。高校生になる来年も、二人の成長が目目される。

現在活躍するエリート選手のなかにも、オール・キッズトライアスロン出身者は数多い。今回の参加者から、オリンピックに出場する選手が誕生する可能性も十分ある。キッズ・ジュニアたちには今後もたくさんの大会に参加し、世界の舞台で活躍する選手を目指してもらいたい。

なおレースの様子は、フォトギャラリーでご覧になれます。



JOCジュニアオリンピックカップを受賞した土井(右)と知花(左)



2007年度社団法人日本トライアスロン連合(JTU) オフィシャルスポンサー&オフィシャルパートナー

